



学校だより

令和7年1月30日(金)
江戸川区立一之江小学校
校長 平川 惣一
2月号

「ありがとう」の対義語は「当たり前」

副校長 牧 久美子

「ありがとう」の語源は、形容詞「有り難し（ありがたし）」の連用形「有り難く（ありがたく）」が音便化して、「ありがとう」となりました。「有り難し（ありがたし）」は、「有る（ある）こと」が「難い（がたい）」という意味で、本来は「滅多にない」や「珍しくて貴重だ」という意味を表しています。「有ることが難しい」「まれである」「滅多にないことに巡り合う」すなわち「奇跡」です。それでは、「ありがとう」の反対語をご存じですか？「当たり前」です。「ありがとう」が「滅多にないこと」への感謝を表すのに対し、「当たり前」は「有ることが難しくないこと」を意味します。そのため、日常の出来事を「当たり前」と感じてしまうと、「有り難い」という意味が薄れ、「ありがとう」という言葉が出にくくなる、という文脈として用いられています。

私を含め皆さんは、日々の生活が「当たり前」と考えがちです。しかし、これらは「当たり前」ではなく「有り難い」ことなのです。

私たちは、毎日学校に通えること、食事ができること、健康であることなど、多くのことが「当たり前」だと感じてしまい、その大切さに気付きません。しかし、これらの「当たり前」を「有り難い」と感じることで、感謝の気持ちが生まれ、日々の生活や行動に対する意味や意識が変わります。

子どもたちには、「誰かがあなたのために、何かをやってくれたら「ありがとう」と言おう。」と伝えています。友達が消しゴムを拾ってくれるのは「当たり前ではなく、ありがとう」です。給食のワゴンが決められた時間に教室の前に置かれているのは「当たり前ではなく、ありがとう」です。トイレがいつもきれいになっているのは「当たり前ではなく、ありがとう」です。「当たり前」だと思っていることの中に「有り難い」を見つけることで、感謝の気持ちをもつことができます。感謝の気持ちをもつことは、日々の生活を豊かにし、幸せにつながると考えられています。

たくさんの人に支えられ、たくさんの人とつながって、たくさんの人と接し、私たちは「当たり前」に生活をしています。今、感謝の気持ちをもって、こうして出会う「奇跡」の連続に、「ありがとう」と言わせてください。「ありがとう」

<教育目標>

- 進んで学習する子
- 思いやりのある子
- 明るく元気な子

< 2月の月目標 >

- 生活指導 言葉遣いに気をつけよう
- 保健目標 寒さに負けない体をつくろう
- 給食目標 味わって食事をしよう

2月行事予定

日	曜	学校行事など	授業時間					
			1	2	3	4	5	6
1	日							
2	月	5年振替休業日	5	5	5	5	0	5
3	火	安全指導	5	5	6	6	6	6
4	水	委員会	4	4	4	4	5	5
5	木	月曜時間割	5	6	6	6	6	6
6	金	笑顔の学びプロジェクト（3,4h 4,5,6年）	5	5	5	6	6	6
7	土							
8	日							
9	月		5	5	5	5	5	5
10	火	新一年生入学説明会（14：00）	4	5	6	6	6	6
11	水	建国記念日						
12	木	避難訓練（2h）	5	6	6	6	6	6
13	金	保幼小中連絡協議会（小学校開催）	5	5	5	5	5	5
14	土							
15	日							
16	月	保護者会	4	4	4	4	4	4
17	火	縦割り班活動	5	5	6	6	6	6
18	水	校内研	4	4	4	4	4	4
19	木		5	6	6	6	6	6
20	金		5	5	5	6	6	6
21	土							
22	日							
23	月	天皇誕生日						
24	火	月曜時間割	5	5	6	6	6	6
25	水	クラブ（3年見学）	4	4	5	5	5	5
26	木		5	6	6	6	6	6
27	金	6年生を送る会（5h）	5	5	5	6	6	6
28	土							

【保護者会のお知らせ】

2月16日（月）に保護者会が行われます。児童は13：15頃からバスの乗車を開始します。

- ・4～6年生 14：00～14：30 ・全体会 14：40～15：00
- ・1～3年生 15：10～15：40

詳細につきましては、1/21（水）にアプリにて配信した内容をお読みください。

【2/25（水）3年生クラブ見学について】

2月25日（水）はクラブ活動があります。3年生は来年からクラブ活動に参加しますので、クラブ活動の見学を行います。そのため5時間授業となります。